



所報

NO.92

佐賀県教育センター
http://www.saga-ed.jp/
平成16年4月21日発行



☺ ミネルバ通信 CONTENTS ☺

平成16年度佐賀県教育センター事業の紹介

- 研修講座・教育講演会・新“EDU-QUAKEさが”・教育相談 -

第5回教育実践交流会を終えて



受賞された先生方



分科会の様子

巻頭言

学ぶ者だけが
教えることができる

所長 福山 康登



昭和五十四年四月に教育センターが誕生して二十五年が過ぎた。振り返れば、センターの業務内容には多少の変遷が見取れるが、教師の資質・能力の向上、つまり「人づくり」が最大かつ最重要のテーマであることに間違いなく、不易のものとして貫かれてきている。

かつて、文部省の初等中等教育局長を務めた菱村幸彦氏は「百の施策より一人の教員」と言ったが、先日テレビを見て、どんな職業でもやはり行き着く所は「人」であると思ひ知らされた。

ひざの怪我で一年間を棒に振った元ダイエーホークスの小久保選手は、「この一年間は、私には無駄ではなかった。怪我也自分のプロ野球人生では意味がある。」と言いつつ切った。大怪我という不幸な出来事からさえも何かを学び取り、後の仕事に役立たせずにはおかないというプロ根性には感心させられた。見上げた心掛けである。

我が国の公教育が始まったこの方、これほどまでに強く教師が意識の変革を迫られたことはなかったであろう。「分らないこと」「できないこと」を児童・生徒のせいにして、当然の基本的な心構えでなければならぬ。私たちが一人一人に、教育のプロとして、自身の間としての存在、職業人としての存在を賭け、すべてのことから「学ぶ心」を持ち、「教える力」を磨き、確固たるものに築き上げることが求められている。

教育センターは、佐賀県の教育をつくる場であり、教師自身が自己をつくる場でもある。

多くの先生方に教育センターという資源を最大限に有効活用していただきたいと願っています。あなたの御利用を待っています。

「ミネルバ」とは、ローマ神話における女神の名前で、ギリシア神界最高の女神アテナ(学問・技芸・知恵を司る神)と同一視されています。「ミネルバ通信」には、「教育の専門家として、より高いものを目指していこう」という思いが込められています。発行号数は、今号より、教育センターの前身である教育研究所の所報からの通算で示すこととしました。

平成16年度佐賀県教育センター事業の紹介

研 修 講 座

教育センターでは、「佐賀県教育の基本方針」を踏まえ、実践的指導力の充実による教職員の質的向上に資するため、研修講座を実施します。

研修講座の構成と特色

基本研修 18本

職務遂行に必要な専門的知識・技能の向上を図るため、指定された該当者が受講する研修です。

「小学校新任学年主任研修」「中学校新任学年主任研修」を新設しました。

専門研修 64本

教科・領域等を中心に、実践的指導力の向上を図るための希望に基づく研修です。

夏季休業中に実施する講座を増やしました！



公開講座 6本

専門研修の午後半日を開放する研修です。

(1) 教科に関する講座

- ・すべての講座で基礎・基本や学力に関する内容を設定しました。
- ・高等学校（国語・数学・英語）の講座で学習状況調査の結果に関する内容を設定しました。

(2) 領域に関する講座

- ・すべての講座で対人コミュニケーション能力の育成に関する内容を設定しました。

(3) 生徒指導・教育相談に関する講座

- ・「コーディネーターとしての役割を学ぶ特別支援教育講座」を新設しました。

(4) コンピュータに関する講座

- ・「デジタルコンテンツを効果的に生かした授業の工夫講座」を新設しました。

(5) 研究協力校での授業公開

- ・春日北小学校：国語，社会，算数，理科，音楽，道徳
- ・大和中学校：国語，社会，数学，家庭，道徳
- ・致遠館高等学校：国語，化学



(6) 公開講座

- 「資料開発による小学校道徳の授業づくり」「豊かな人間関係をはぐくむ中学校特別活動」
- 「初めての小学校英語活動」「明日の授業に活かせる高校英語基礎学力アップの技あれこれ」
- 「気になる子どもの理解と支援(LD,ADHD等)」「生活単元学習・作業学習」

断続研修 4本

専門的な知識・技能を高め、各学校における指導的役割を果たす教職員の育成を図るための研修です。

既に3月末に受講者は決定しています。(情報断続Cを除く。)

- ・1期 情報断続A (ホームページビルダーを使った教材作成)
- ・2期 教育相談断続
情報断続B (マルチメディア活用とネットワーク管理)
情報断続C (コンピュータやインターネットの授業活用)



詳しい内容等につきましては、ホームページの研修講座案内を御覧ください。

教育講演会

これまで、盲、聾、養護学校や特殊学級に在籍する子どもたち、通級指導教室の子どもたちを対象として特殊教育が行われてきました。しかし、これからは通常の学級に在籍するLD(学習障害)、ADHD(注意欠陥多動性障害)、高機能自閉症、アスペルガー症候群といった、いわゆる軽度発達障害の子どもたちをも対象とした特別支援教育という考え方に基づいた教育実践が求められています。私たち教師は、子どもたちの自立や社会参加に向けて、一人一人のニーズに応じた支援の在り方を考え、実践していかなければなりません。

上野先生の専門的な立場からのお話は、一人一人の子どもたちの学習や生活場面における理解と対応について示唆に富んだものとなることでしょう。

多数の御参加をお待ちしております。

演題 「軽度発達障害のある子どもへの理解と対応」

期 日：平成16年6月25日(金)
時 間：受 付 13時30分～
講 演 14時00分～
場 所：佐賀市文化会館中ホール

例年秋に行っておりましたが、少しでも早く実践に生かしていただきたいとの思いから、今年度は6月に実施します。

講 師：東京学芸大学教授
日本LD学会会長 上野 一彦 先生



< 委員等 >

- ・ 文部省「LDの指導方法に関する調査協力者会議」委員
- ・ 文部科学省「21世紀の特殊教育の在り方に関する調査協力者会議」委員
- ・ 文部科学省「特別支援教育の在り方に関する調査協力者会議」委員
- ・ 東京都「心身障害教育改善検討委員会」委員長 他

新“EDU-QUAKEさが”

4月1日から新機能を搭載し、教育情報システムの運用を開始しました。

学校の授業、教材作成、ホームページ、インターネット、テレビ会議への相談や支援は、これまでどおり教育センターで対応しますが、ハード、ネットワーク等のトラブルは専門的技術を持ったヘルプデスクがアドバイス等に加わります。

新システムの特徴については、次のようなものがあります。

ウィルスチェックシステムの導入

送られて来たE-mail内にウィルスが存在しているときには、E-mailを削除し、送・受信者の双方にウィルスが検出された旨のメッセージを送信します。

コンテンツフィルタによるコンテンツの選択

- ・ 有害サイトなどへのアクセスを制限
- ・ フィルタの強度を5段階で設定

新システムの安定運用

専門事業者による機器の運用・保守を行うことにより、安定した高速通信に対応していきます。



ヘルプデスクの活用

E-mail・電話での問い合わせに対応します。解決ができない場合には、学校へ出張してサポートします。

- ・ インターネット接続の不良
- ・ テレビ会議システム設定のトラブル等

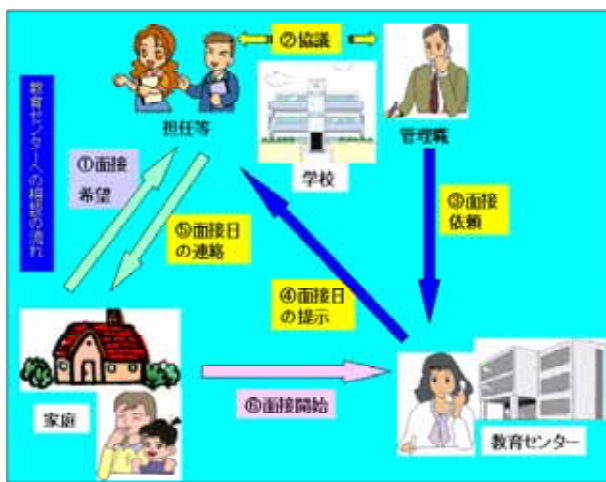
教育用コンテンツによる授業支援

教育センターでは、ネットワーク提供型教育用コンテンツの整備と充実を図り、授業の支援を行います。

教育相談・特別支援教育（特殊教育）相談

教育センターでは、教育相談・特別支援教育相談を行っています。対象は、就学前から高校までの、不登校や集団不適応、障害のある児童・生徒などです。本人とかかわったり、保護者の方や先生方と話し合ったりしながら、児童・生徒の理解や対応の仕方などについて一緒に考えていきます。

専門家（スーパーアドバイザー：臨床心理士）のカウンセリングやアドバイス等を受けることもできます。



教育相談

・不登校，集団不適応等の相談

特別支援教育相談

・学習及び生活指導
・就学相談



発達検査も行っています。

カウンセリングやプレイセラピー，芸術療法等のかかわりをしています。



カウンセリングルーム



プレイルーム



箱庭療法室

学校適応指導教室「しいの木」

不登校傾向の子どもたちが体験的な活動を主とした人間関係づくりを学んでいます。



お問い合わせは、生徒指導担当（内線：341）まで

第5回佐賀県教育センター教育実践交流会

去る2月19日、第5回佐賀県教育センター教育実践交流会を、約270名の先生方の参加を得て開催することができました。入賞された論文及びマルチメディア教材をもとに有意義な交流が行われました。すばらしい実践、教材を発表された入賞者の方々を紹介します。

優秀賞

- 「『伝え合う力』の伸長を図る評価の工夫」
嬉野町立嬉野小学校 代表 井上 俊明
- 「基礎・基本を身につけ，学ぶ楽しさと充実感を味わえる算数科学習」
多久市立北部小学校 代表 古賀 弥生
- 「子どもたちが互いに心を通わす学級づくり」
久保田町立思斉小学校 教諭 中武 友子
- 「伝え合う力を育む国際理解教育」
鳥栖市立旭小学校 教諭 岡本 尚子
- 「バルーンフェスタを楽しもう」
佐賀市立鍋島小学校 教諭 中山 孝

優良賞

- | | | |
|------------|-----|-------|
| 唐津市立鬼塚小学校 | 教 頭 | 高橋 幸信 |
| 佐賀市立赤松小学校 | 教 諭 | 勝原 理 |
| 佐賀市立城西中学校 | 教 諭 | 久芳 信之 |
| 小城町立岩松小学校 | 教 諭 | 川浪 博文 |
| 佐賀県立小城高等学校 | 教 諭 | 高尾 和範 |

努力賞

- | | | |
|-----------|-----|-------|
| 白石町立須古小学校 | 教 諭 | 里見 博章 |
|-----------|-----|-------|

奨励賞

- | | | |
|-----------|------|--------|
| 上峰町立上峰中学校 | 養護教諭 | 貞島 千加子 |
|-----------|------|--------|

編集・発行 佐賀県教育センター 〒840-0214 佐賀県佐賀郡大和町大字川上字西山
TEL 0952-62-5211 FAX 0952-62-6404
平成16年4月21日